

池田町で側溝土砂撤去

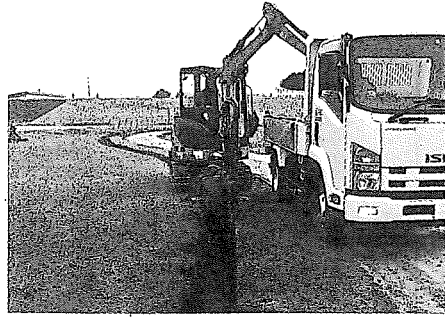
平田建設と斉藤井出建設

【帯広発】(株)平田建設(土幌、長谷川雅毅社長)と斉藤井出建設(株)(足寄、斉藤和之社長)は11日、地域貢献活動の一環として、池田町河川パーク野球場周辺の土砂撤去を行った。大雨の影響で側溝に溜まった土砂を重機で除去し、野球場の環境改善に寄与した。

11月9日からの大雨によって利別川が増水し、池田町河川パーク野球場が浸水。野球場周辺の側溝が土砂で埋まった。

帯広開建発注の「十勝川

改修青山北8線河道掘削」を施工する平田建設と「十勝川改修高島築堤河道掘削」を施工する斉藤井出建設は、池田町教育委員会から相談を受け、土砂撤去を行った。



当日は、平田建設、斉藤井出建設から各6人計12人が参加。土砂で埋まった側溝800mについて、重機2台、4トダンプ3台を動員して土砂を除去。午前8時から作業を開始し、7時間かけて撤去作業に取り組んだ。

平田建設の松崎光春所長は「春先になったら多くの利用者に気持ち良く野球場を使ってほしい」と話していた。

重機で側溝に溜まった土砂を撤去した